

ほけんだより

富来中学校 保健室 No. 6

令和5年7月20日

薬物乱用防止教室が行われました(全校)

7月7日(金)5限に薬物乱用防止教室を実施しました。羽咋警察署 生活安全課の方を講師としてお招きし、タバコ、アルコール、薬物についてお話をして頂きました。特に薬物に関するDVDは、主人公が友達から「風邪薬」と称して薬物をもらい使用してしまったという内容で、生徒も集中して視聴していました。生徒の感想を紹介します。

【1年生】

- 今回のDVDの主人公は、最初はとても軽い気持ちで始めていたので、もし友達や先輩にすすめられても、しっかりと断ろうと思いました。
- 薬物は一度使うとやめられなくなるのは、とても怖いなと思いました。タバコやお酒もたくさん摂取すると、どんどん体の器官が悪くなっていくことも分かりました。
- 自分の将来や家族のためにも薬物は絶対にしないと心に決めました。

【2年生】

- 自分は祭りが好きで、過去にお酒をすすめられたこともあったのですが、そのお酒も薬物を始めるきっかけとなることを知り、あの時お酒を断って改めてよかったなと思いました。
- ドラッグは人間にとって悪影響しか及ぼさない危険なものだと知りました。そして、覚醒剤は自分の夢をこわすのはもちろん、家族や友達に迷惑がかかってしまうと思いました。もし、友達に薬物を誘われても勇気をもってしっかり断ります。
- 薬物は、その症状で正しい判断ができなくなったり、自分だけではなく周りの人の人生まで破壊することになるから怖いと思いました。絶対に薬物は使いたくありません。



【3年生】

- 友達や知り合いから薬物を誘われても断って、その友達にも注意をしようと思いました。
- 今回の講話で特に印象に残ったことは、覚醒剤の「危険性」です。一度使っただけで体と心が薬で支配されてしまい、周りに危害を加え、犯罪者になることもあると知りました。
- ニュースで薬物の話をしていたのを思い出しました。今後、誘われても絶対に断ろうと思います。
- 薬なんかで将来の夢が終わってしまわないように、絶対に薬物は使いません。体を大切に。



裏面もあります

みなさんからの質問に警察の方がお答えします！ ~Q&A~



◆どの薬物が一番依存から抜けにくいですか？

→すべての薬物に依存性があり、抜けにくいのではなく、一度使用すれば抜け出せなくなります。

◆薬物を口にした人は、薬物をやめるまでにどれくらいかかりますか？

→依存症はフラッシュバックすることもあるため、依存の治療は一生かかると言われています。

◆覚醒剤等の売る人は、どうして減らないのですか？

→薬物を使用する人間がいるから、売人がいます。

薬物を使用する人間がいなくなれば、売人もなくなります。

◆なぜ法律で禁止されている薬物が作られているのですか？

→一時的な快楽を得るために薬物を使用する人間がおり、犯罪組織等はそんな人間に薬物を売って資金源にしているからです。

◆かぜ薬と違法薬物の見分け方を教えてください。

→見た目だけで違法薬物かの見分けはできません。

よく分からない薬には手を出さないことが大切です。

かぜ薬が必要な場合は、医師からかぜ薬の処方を受けるか、市販薬を購入して下さい。

◆違法薬物で捕まった人の収容施設はどこですか？

→刑務所です。

◆友人から薬物をもらった時、なぜ捨てなかったのですか？（DVDの内容から）

→捨てなかった理由は様々考えられるので、なぜ捨てなかったのかを生徒自身で想像してみてください。

ジュースと間違いやすい
お酒に注意!!

